



Title	a+a 美学研究 第11号 目次
Author(s)	
Citation	a+a 美学研究. 2017, 11, p. 4-5
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/90128">https://hdl.handle.net/11094/90128</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

序論

008

第一章 近代工芸運動

一九世紀後半の英国におけるインテリアの位置

014

ドイツの近代工芸運動——ミュンヘンとドレスデンを中心に

026

柳宗悦の佛教美学

042

第二章 デザインの言葉たち

デシグナーレ考

056

つくる・風情・風流——日本におけるデザイン意識の古層

072

手・様・体——ふであと筆跡の語られ方をめぐって

086

第三章 デザイン教育史

イタリアの「デザイン」教育

104

平井直子

ウルム造形大学における脱バウハウス思想  
映像による美的コミュニケーション教育

118

高安啓介

要真理子／前田茂

132

第四章 デザインミュージアム

フランス第二帝政期の装飾芸術と展覧会

148

島本英明

新しいミュージアムのかたち——工場・製作室・研究所ファクトリーラボラトリー・インスティテュート

164

三木順子

ロボットをめぐる展示の問題

178

村上敬

第五章 デザインの東西交流

朝顔のジャポニスム——園芸と工芸と文芸

196

橋本順光

英国人リバティの日本視察

210

平光睦子

執筆者紹介

223